

近年、標的型攻撃やランサムウェアなどによる情報セキュリティの脅威は高まりつつあります。昨年度、しまねソフト研究開発センターが島根県内の中小企業および小規模事業者を対象に行った「サイバーセキュリティに関するアンケート調査」においても、全体の1/3の企業が何かしらのサイバー攻撃に遭ったことがあると答えています。

本セミナーでは、認定ホワイトハッカーがハニーポットの観測結果を元にサイバー攻撃者の手口を紹介するとともに、情報セキュリティ担当者が取るべき対策を説明します。

顧客企業の情報セキュリティ対策を担うIT企業の技術者、企業内情報セキュリティ担当者の方々にとって、情報セキュリティ対策の重要性を再認識し、日々の対策に活かせる内容となっております。皆さまのご参加をお待ちしております。

令和6年 **5月17日** (金) 14:00 ~ 15:30

**オンラインセミナー (Zoomウェビナー)**

ITOCホームページからお申し込みください。

**令和6年5月15日(水) 17:00まで**

※「申込フォーム」によるお申込み完了後、自動返信メールにて視聴用URLをご案内します。

**対象：島根県内のIT企業の技術者、セキュリティ担当者等**



定員 **50** 名

**【プログラム】**

- 14:00~14:05 開会挨拶 (しまねソフト研究開発センター)、注意事項の説明
- 14:05~14:20 令和5年度しまね地域DX拠点事業で行ったアンケート調査結果について
- 14:20~15:20 **【ハニーポット観測結果から知るセキュリティ対策の肝】**
  - ①「情報セキュリティ10大脅威」の読み方
  - ②ハニーポットの観測結果から分かること
  - ③セキュリティに携わる方へのお願い
  - ④現状把握ツールの紹介
- 15:20~15:25 質疑応答
- 15:25~15:30 ITOCからの情報提供、閉会

# ハニーポット 観測結果から知る セキュリティ対策の肝



**合同会社ステディリイ**

Nakamura Yu

講師

代表社員 **中村 悠氏**



日本オラクル株式会社、株式会社ファイア・アイ(現 Trellix)、Security Scorecard株式会社を経て、独立。現在は、株式会社ITRと業務委託契約を結び、セキュリティ業界の市場調査を行うと共に、国内企業の同分野の成熟度を向上させるための活動を講演や勉強会を通じて行っている。国際的に最も権威のあるセキュリティプロフェッショナル認定資格である「CISSP (Certified Information Systems Security Professional)」や EC-Concil認定の国際的な情報セキュリティ資格であるCEH (Certified Ethical Hacker : 認定ホワイトハッカー)を保有。

**【主催】公益財団法人しまね産業振興財団**

お問い合わせ先

しまねソフト研究開発センター (担当者：吉田)

TEL : 0852-61-2225 Mail : itoc@s-itoc.jp